

ニュース

地域再生から復旧をカメラレポート



"まち戻し"で、湯の町のシンボルを再生

南北二カ所（写真左右）に唐破風の玄関を持ち、十字型の屋根が特徴的な昭和48年の解体前の姿に復元再生が進む「さくら湯」。建物の右手が国道325号、向う側が旧豊前街道

山鹿市、往年の「さくら湯」を復元し11月23日に開湯



▲豊前街道側から見たさくら湯



▲細川藩の「御前の湯」の流れを汲む大理石張りの貴賓湯「龍の湯」も復元された。通常は湯を張らず見学用として公開する

まちおこしではなく、「まち戻し」で、山鹿温泉の元湯「さくら湯」が、明治期の佇まいを残す往年の姿に復元・再生され、11月23日に開湯する。

肥後初代藩主の細川忠利が寛永17（1640）年に建てた「御茶屋」に始まるといわれる「さくら湯」。再生の基本コンセプトは、「湯の町山鹿の歴史と文化を代表する顔」。建物の外観は木造さくら湯の解体前に、内部は現代の温泉施設として欠かせないカラヤンやシャワーなどを整備しつつ、明治の雰囲気を残していた昭和33年の改修前の空間を可能な限り再生、古き良き時代への「まち戻し」で湯の町の魅力アップを図る。



▲ドライブ客が回復しつつあるやまなみ道路の阿蘇側の入口に位置する城山展望台



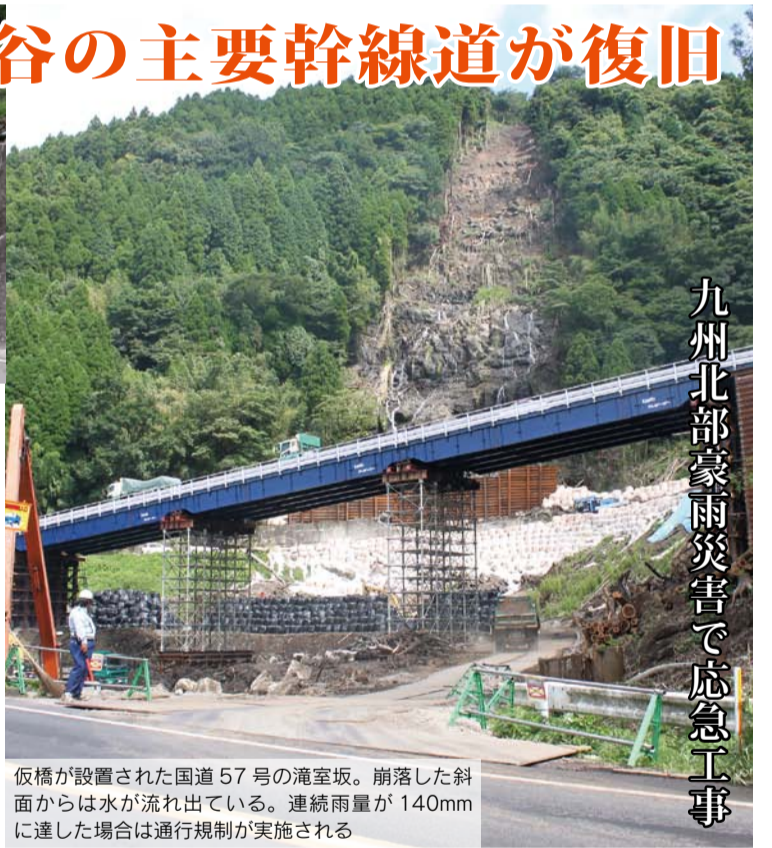
▲通行止めが解除されたやまなみ道路（阿蘇市一の宮）。一部は片側交互通行となっている。連続雨量が100mmに達した時点で全面通行止めになる

阿蘇谷の主要幹線道が復旧

7月12日の九州北部豪雨で通行止めとなっていた国道57号滝室坂と県道別府一の宮線（やまなみ道路）の応急工事が完了し、阿蘇谷の主要幹線道がほぼ復旧した。

阿蘇市波野小地野から同市一の宮町坂梨までの延長約4.6kmが、大型土嚢の設置に加え、浮石が落下する危険がある地点については仮橋で迂回する対策を施し、8月20日に通行止めが解除された。

9月6日には、大分県由布市と阿蘇市を結ぶやまなみ道路の応急工事が完了。区間は阿蘇市一の宮町の城山展望所から古城郵便局前までの約4km。そのうち約300mについては、路肩崩壊などのため片側交互通行となっている。



仮橋が設置された国道57号の滝室坂。崩落した斜面からは水が流れ出ている。連続雨量が140mmに達した場合は通行規制が実施される

九州北部豪雨災害で応急工事

お風呂・水廻りなど、住まいのホームドクターが、あなたの暮らしを応援します。

リフォームメンテナンス

- お風呂のリフォーム
- キッチンのリフォーム
- トイレのリフォーム
- 洗面室のリフォーム
- 住まいのリフォーム

株式会社 **お風呂のシンダー** **More Time** (住宅リフォーム部)

〒861-8006 熊本市北区龍田7丁目1-72 (旧国道57号沿い、龍田小近くセブンイレブン隣)

TEL096-337-1500 FAX096-337-1479

0120-415-426

次世代自動車での熊本観光実証実験へ参画

全日本空輸

全日本空輸は、熊本県、本田技研工業、ニッポンレンタカーサービスと共同で、阿蘇くまもと空港を起点に阿蘇地区を中心とする熊本県内で実施される電気自動車（EV）及びプラグインハイブリッド（PHV）を使った観光レンタカーの実証実験に参画した。

9月1日から3カ月間の期間、本田技研工業が提供するEV3台、PHV1台をレンタカーとして提供する。希望者はANAホームページの旅行パッケージ商品「旅作」から予約。熊本県までの空路でANA便を利用すれば、ニッポンレンタカー熊本空港営業所が無料で配車する。

▲最初の利用者としてくまもとから記念のキーを受け取る宇都宮市の夫婦

▲電気自動車で阿蘇くまもと空港を出発する最初の利用者